（様式1） 新規評価総括表

事業種類	地すべり対策	事業名	地すべり対策

農政部　農地整備課

番　号	市町村名	（ふりがな） 箇所名	事業概要	全体事業費 （千円）	H27年度 事業費 （千円）	完了 予定 年度	箇　所　評　価						部意見	行政改革課意見		申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価			現地調査			
1	飯田市	野池（のいけ）	横ボーリング工 L=3,900m 排水路工 L=600m	100,000	8,000	H30	A	A	A	B	A	A	小規模な地すべりの発生により、排水路の機能が失われたり、畜舎等の建物が不安定な状態になっている。このまま放置すると、農地や生活道路等へも影響が拡大する恐れがあることから早急に対策を行う必要がある。	H25.9台風18号により小規模法面崩壊が発生するなど、地すべり活動が活発化している。保全対象に人家13戸、市道、農地があることから、必要性が高く、重要性も認められる。	○	○	○	
2	長野市	松葉（まつば）	横ボーリング工 L=1440m 法面保護工 A=460㎡　他	100,000	8,000	H31	A	A	B	B	A	A	降雨時の地下水位上昇に起因する地すべりが発生しやすい状況となっている。市道が被災すると集落が孤立化する恐れがあること、さらに住宅近くの一部斜面では変状が見られることから早急な対策工事が必要である。	保全対象に人家15戸、国道、市道、農地があることから、必要性が高く、重要性も認められる。	○	○	○	
3	飯山市	飯山南部（いいやまなんぶ）	横ボーリング工 L=3,200m 堰堤工1基 排水路工 L=650m	170,000	8,000	H31	A	A	B	B	A	A	平成24年には隣接地で大規模な地すべりが発生している。地区内は地下水位が高い状態であり、地すべりの発生により集落内の道路が被災すると、集落が孤立化する危険性があることから、早急に対策を行う必要がある。	地すべり再活動及びその兆候がみられる。保全対象に、人家、県道、農地があることから、重要性が高く、必要性も認められる。	○	○	○	
合　　計			3箇所	370,000	24,000													